

日時：平成 29 年 3 月 6 日（月） 10:00～11:50

場所：(社) 全国地質調査業協会連合会 会議室

出席者：

- (一社) 日本応用地質学会（須藤会長、小俣委員）
- (一社) 日本地質学会（山本委員）
- (公社) 日本地下水学会（古川委員）
- (一社) 物理探査学会（荘司委員）
- (国研) 産業技術総合研究所（川邊委員）
- 日本水文科学会（樋口委員）
- (一社) 全国さく井協会（岡崎委員）
- (社) 全国地質調査業協会連合会（池田、高橋、井之上）

欠席者：日本情報地質学会、(協) 関西地盤環境研究センター、NPO 日本地質汚染審査機構
議 事：

1. ジオ・スクーリングネットの運用状況について

- 現在の会員数、プログラムの登録状況などについて、事務局より報告があった。
 - ・この 1 年間、システム運用やセキュリティのトラブルは無かった。
 - ・利用登録者数は増え続けており、昨年同時期比で 4 5 1 名増えた。

2. 建設系 CPD 協議会の活動状況について

- 専門部会に委員として参加された須藤会長より報告があった。
 - ・アンケート調査結果と今後の対応について
 - ・シンポジウムの開催案について
 - ・建設系 CPD 協議会の今年度の負担金について
 - ・「CPD 申請書・受講証明書」について 等

3. 各機関の CPD に対する活動について

- 各機関から CPD に対する活動について報告があった。
 - ・講習会の開催が少ない地方在住者への対応策の必要性。
 - ・社会一般にコミットする講習会の開催事例。
 - ・JABEE との連携の必要性。
- 全地連が平成 27 年度から開発を進めている e ラーニングに関するサイトの内容をたたき台として、今後、ジオスクーリングネットとの連携について継続して検討していくこととなった。

4. ジオ・スクーリングネットのシステム変更について

- 現行システムの機能整理およびシステム構成の変更について事務局より提案があり、了承された。
 - ・検索機能等の見直しを実施する。
 - ・現在、ほとんど使用されていない以下の機能を削除する。
 - 「講習会参加申込み」「講習会参加申込の受付」「講習会受講証明書 (CPD) の受領
 - 「講習会受講証明書の発行手続き」

- ・システム変更の作業は、平成 29 年度前半に実施する。詳細については、後日各機関に別途報告する。

5. 平成 29 年度の会費について

- 事務局より、次年度の会費を 5,000 円／月（今年度と同じ）とする旨の説明があり、了承された。請求の時期は、平成 29 年 6 月とする。
- システムの改良など要望あれば、事務局まで連絡いただきたい。

6. その他

(1) 協議会の会長の交代について

平成 29 年度から、小俣 雅志 氏（日本応用地質学会）にご就任いただくこととなった。

以上